



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷1003
TEL. 0466-48-4500

Index

- 新年度のご挨拶 P1
- 活動発表大賞受賞・運動プログラム・人事異動 P2
- せせらぎ会だより・希望のボタン・新職員紹介 P3
- 大谷さんの1日・リハ室の小窓 P4

新年度ご挨拶

藤沢北地域福祉部 統括部長 片山 睦彦

本年 4 月に、藤沢北地域福祉部の部門統括に就任しました片山です。どうぞよろしくお願いいたします。

藤沢市役所に 40 年間勤務し、福祉現場では、生活保護ケースワークや査察指導、高齢者虐待ケース支援、生活困窮者自立相談支援などを中心に、政策面では全世代型地域包括ケアの推進や、包括的支援体制の整備に向けた諸業務に携わってきました。

これまでは、行政の立場で社会福祉法人との関りを持たせていただきましたので、見えなかった部分もたくさんありますが、日々、現場の視点で学んでいきたいと考えています。



さて、新型コロナウイルス感染症への対応では、「イキイキチャレンジ」の動画からも、職員の皆さんの並々ならぬご苦労とご努力が伝わってきました。長いトンネルの出口がようやく見えてきた感がありますが、まだまだこの先は不透明です。

今後とも気を緩めることなく、感染症予防対策を徹底しながら、引き続き、住人の皆さんが笑顔で暮らせる生活環境づくりと、職員の皆さんがイキイキと働ける職場づくりに、事業所が一丸となって取り組めるよう、努めてまいります。

新年度のご挨拶

湘南希望の郷 施設長 二見 弘樹

昨年度は新型コロナウイルスの蔓延、ロシアによる侵略戦争、円安の進行、物価の高騰など、次々に大きな困難が波のように打ち寄せた年となりました。中でも新型コロナウイルスの蔓延については、当施設においても昨年 7 月から 8 月にかけてクラスターが発生してしまい、ご利用者、ご家族に大変なご心配をお掛けすることになってしまいました。

さて、政府は新型コロナウイルスの感染法上の分類を 5 月 8 日から、季節性インフルエンザと同じ「5 類」に引き下げると決めました。これによりマスクの着用や医療機関への受診など、これまでと対策が大きく変わります。しかしながら基礎疾患を持たれている方が多く利用する当施設においては、継続して感染予防に努めていく必要があります。このことをご利用者、ご家族におかれましては引き続きご迷惑をおかけしますが何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



ネガティブな内容のご挨拶となってしまいましたが、困難な中にありながらも、その困難を乗り越えていく職員の一体感は大変頼もしく、エッセンシャルワーカーとしての個々の力量は向上してきているものと感じています。今年度もこの「一体感」を大切に誠実、実直に職員共々邁進してまいります。

光友会イキイキチャレンジ活動発表大会 KSM 大賞受賞

2022 年度光友会イキイキチャレンジ活動発表大会が行われ、湘南希望の郷が「KSM 大賞」を受賞しました。イキイキチャレンジ活動発表大会は、光友会各事業所において実施した職場改善活動の成果物を法人内で共有し、「利用者サービスの向上」をはじめ、「職員の技能・技術の向上」につなげることを目的にしています。

湘南希望の郷は、長らく課題となっていた空床の解消へ向けた取り組みと、2022 年 7 月の新型コロナウイルスクラスター発生時の対応についての 2 つの成果発表をしました。時間をかけて資料をまとめ、動画撮影では取り直しを何度も行い、私たちの取り組みが皆さんに分かりやすく伝わることを意識して発表資料を動画視聴形式にて完成させました。

この一年かけ湘南希望の郷全職員が一丸となり尽力してきた取り組みがこのような「KSM 大賞」という大きな賞をいただくことができ、「頑張って良かったね!」と評価していただいた嬉しさもひとしおですが、今後の利用者支援において大変励みになるとともに、身の引き締まる思いを強く感じています。これからも職員同士が切磋琢磨しながら、より質の高い支援が提供できるように日々精進していきたいと思っています。



活動推進メンバー 丸山芽里

運動系プログラムが待ち遠しい季節です

体を動かすと軽く汗ばみ、運動をするには心地よい季節になりました。アクティビティの運動プログラムでは、体を動かすことで楽しさ・喜びを感じていただくこと、スポーツを通して自らの可能性にチャレンジすること、そして仲間との交流を深め合うことなどで生活の質を高めていこうという趣旨での取り組みを行っています。体を動かしたくてうずうずしている住人さんたちが、今日は何をやるのかなと心待ちにしている運動系プログラム、今年もこんな企画をしています。

1. トランポリン

ピアノ伴奏に合わせて飛び跳ねたり、揺れを感じてリラックスしたり。

2. ボッチャ

競技会出場を目指してミニゲームをやってみよう。投球練習を頑張ろう。

3. 身体障害者スポーツ大会の練習

車椅子走・ハンドボール投げ・ビーンバック投げ・スラローム。昨年より良い記録が出せるといいな。

4. 散歩

希望の郷周辺を散策します。道端の花を愛でたり、大風上げの応援をしたり、季節の風を肌で感じて、ゆったり散歩がいいですね。

5. ローリングバレーボール

現在は活動休止中ですが、再開に向けて調整しています。



藤沢北地域福祉部 役職配置 人事異動について

2023 年度組織運営にあたり、次の通り役職配置及び人事異動がありましたのでお知らせいたします。宜しくご指導ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

部門統括	片山 睦彦	課長補佐（生活グループ）	大久保 真
部門長（施設長）	二見 弘樹	チームリーダー（生活担当）	阿部 誠
部長	山本 啓子	チームリーダー（生活担当）	丸山 和良
課長（生活グループ）	岩永 大	チームリーダー（生活担当）	市村 さと
課長（健康グループ）	野池由美子	チームリーダー（生活担当）	高坂 夏季
課長補佐（生活グループ）	下條 隆史	チームリーダー（ACT 担当）	田中 雅典

せせらぎ会だより



五月晴れ月に一度のカツカレー(生)

湘南希望の郷開所以来、コロナ禍で400号記念の希望通信を発刊して、はや三年の歳月が過ぎました。

今年は、早い春のおとずれと共に満開になった中庭の三本桜。今は、清々しい緑陰を広げ、ささやかな憩いの場所を提供しています。

いつの世も、時は人を待たず、季節は足早に通り返りて行きます。新年度は、四年ぶりにコロナ対策から開放された、「お花見」とあって全国の観光地からは明るい

話題がたくさん届いています。五月、いよいよ本格的な行楽シーズンの開幕を迎えます。とはいえ、コロナの「終息宣言」がWHO（世界保健機関）から出された訳ではありません。現に、第8波の感染収束が下げ止まり、この一週間は感染者数が微増に転じています。ちなみに、4月11日の感染者数は9940人・死者は22人でした。（NHKニュース）私達も、のど元過ぎても熱さ忘れず。基本的な感染対策を心得て、新たな暮らしのQOL（生活の質）の向上に努めて行きたいと思います。

さて、来たる六月一日は湘南希望の郷の開所記念日です。つきましては、今年度の自治会費納入を宜しくお願い致します。（尚、納金方法は例年通り行い。金額は二千円として、コロナ以前の水準に戻します）
文責・自治会（K.I）



いそご地域福祉部 高島義明

山本さんよりバトンを受け取りました、いそご地域福祉部の高島です。希望の郷からいぶきに異動して5年が経ちました。日中活動のほか、一時ケア・ショートステイにも携わる業務内容は多岐にわたりなかなか覚えるのが大変でした。

新型コロナ感染防止対策の影響で様々なイベントや外出の中止は、「日常の中に非日常を取り入れる」事をごく当たり前の業務と考えていた私にとってポジティブな思考になれない出来事でした。少しずつ観光や外食などが可能になってきて、プライベートでも呑みニケーションを楽しめるようになったのは本当に嬉しいことです。さらに嬉しいことは、個人的に所属しているサクソフォンアンサンブルの演奏活動を有観客で再開する事です。何年前か忘れてしまいましたが、以前、希望の郷の食堂でも演奏会を行いました。ボランティアグループによるコンサートやカラオケ大会などを定期的に行っていた頃を懐かしく思い出します。今年はぜひ「非日常」を楽しみたいですね。

次のバトンは、いそご地域福祉部の所長 溝渕さんへ繋ぎます。



高橋大 職員

4月より湘南希望の郷の職員となりました高橋大です。皆さんの笑顔が少しでも増えるように頑張ります。



新人紹介



中村美柚 職員

このたび入社いたしました中村と申します。一日でも早く力になれるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。好きなアーティストはGENERATIONSです。

ウラシマソウ



福祉村に隣接する林に自生するウラシマソウ。玄関わきに一株植えました。手を広げたような葉に、焦げ茶色の水芭蕉に似た春の花。長一い触角のようなひげが一本花の中から伸びて、まるで浦島太郎が釣りをしているような、というふれ込みで「ウラシマソウ」。絶滅危惧種の山野草だと聞くと、あんまり見栄えが良くなくても可愛さが倍になる。



訓練室には据え置き式の
リフトがあり、大きい移乗
機器のためとても存在感が
あります。

リフトは介助者に労力が
かからず身体への負担が軽
減されるため、腰痛予防に

つながります。またリフトで
吊り上げる時に痛みはない
か、吊られる怖さを和らげる
にはどうしたらよいかなど考
えることで、介助される側の
気持ちを感じることができる
ようになります。そこから吊られる方への声かけ
や気づかい・心配りなどができるようになり、コ
ミュニケーションがより深まります。



「上に上がります!」「横
に移動しますよ~」「大丈
夫ですか?」一つ一つの細
やかな声かけが安心感を生
み、お互いの信頼関係へと
変わっていきます。

タオルありがとうございました

御所見地区民生委員児童委
員協議会様より衣類、タオル
を寄贈いただきました。有効
に活用させていただきます。



◆ 5・6月の予定 ◆

健康担当より

5月の予定

藤沢病院 石井 Dr.	18日(木)
厚誠会歯科検診	9日(火) 16日(火)
	23日(火) 30日(火)
御所見病院 手島 Dr.	10日(水) 24日(水)

6月の予定

藤沢病院 石井 Dr.	8日(木)
厚誠会歯科検診	6日(火) 13日(火)
	20日(火) 27日(火)
御所見病院 手島 Dr.	14日(水) 28日(水)



大谷淳子さんの 一日

大谷淳子さんの朝一番は、大好きな職員さんや仲良しの入居者さんたちに「おはよう」と元気に挨拶。相手の名前を呼んでにっこり。廊下に大きく響く元気な笑い声に、周りの人も思わずにっこり。毎朝の明るく優しいひとときです。

日ごろはよく、大好きなスヌーピー人形を車椅子の後ろのバックに乗せて職員さんと一緒に居住棟内を軽快にお散歩しています。周りの人に声をかけたり、かけられたり、楽しそうな場面もいくつか有りそうですね。お部屋で過ごされる時はCD ラジカセを上手に操作してお気に入りの曲を何回も繰り返し聴いているのですが、同室の方もすっかりその曲が好きになって、一緒に口ずさんで、一緒ににっこりです。大谷さんの人懐っこい愛嬌たっぷりな人柄が織りなす空気は、誰をもほんわかした空気に包み込んで、みんな笑顔にしてくれます。入所して半年ですが、すっかり希望ファミリーの一員です。



編集後記

郷には地域猫として2匹の猫が暮らしていますが、我が家にも猫が1匹暮らしています。親戚の職場近くで野良猫が繁殖し、ちっちゃな子猫をうちへ迎え入れました。今は、体長が100cm 近くになり、体重も7kg にまで成長してしまいました(笑)。甘えん坊でよく私が寝ている上に乗ってきて顔をぺろぺろ舐めてくれます。これがとってもかわいいのですが、何せでかいので癒しと引き換えに重さに耐えなければいけません。耐えられずにおろすこともしばしば…。流石にダイエットさせたいと思っています。(R.M)

